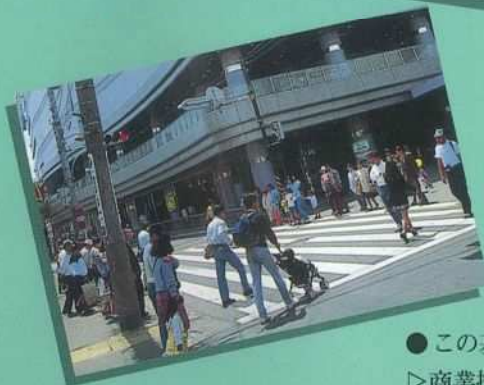


大船駅周辺のまちづくり

大船駅周辺地区都市づくり基本計画(案)



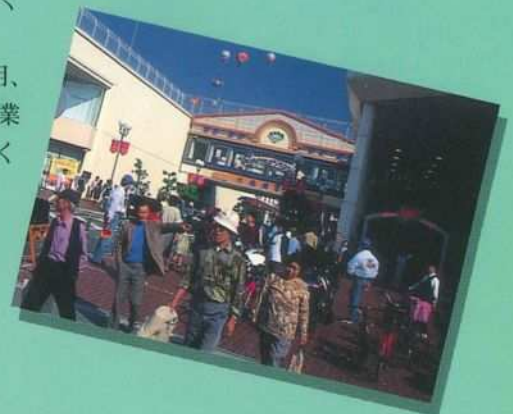
●神奈川県、横浜市、鎌倉市では、横浜・鎌倉両市域に及ぶ大船駅周辺地区の総合的な都市づくりをすすめるため、平成5年9月に「大船駅周辺地区整備連絡協議会」を設置し、市民や地元の皆様のご意見・ご要望をいただきながら「大船駅周辺地区都市づくり基本構想」(平成6年7月)をまとめました。

●この基本構想では、地区の将来像を
▷商業拠点の形成と都市機能の強化による賑わいのあるまち
▷活力に溢れ、くらしに文化の香りがただようまち
▷優しさと快適さを備えた魅力ある都市環境を創造するまちとして都市づくりをすすめていくことにしました。

●そして、これらをもとに、土地利用、道路交通施設、主要な都市づくり事業など大船駅周辺のこれからの都市づく

り計画を案として紹介したものがこのパンフレットです。

●今後は、市民、企業、関係者の皆さんと協議を重ね、計画の具体化をすすめたいと考えています。



平成8年2月

大船駅周辺地区整備連絡協議会

都市づくりの基本構想の要旨

大船駅周辺地区都市づくり基本構想では、都市づくりの「基本的考え方」と「基本方針」を次のように定めています。

基本的考え方

- ①大船圏域の拡大
- ②大船駅直近地区と鎌倉芸術館周辺地区の2つの核による都市づくり
- ③バランスある都市整備の推進

基本方針

大船駅の機能強化と拡充整備

駅利用者の利便性の向上や、駅周辺の一体性・回遊性の確保などを図るため、既存の自由通路や駅舎の拡張整備、北口及び北側自由通路、東海道貨物線への旅客ホームの新設など、駅機能の強化充実にめざします。

東口を中心とした商業拠点などの形成

駅前の再開発、駅ビルの拡張などにより、両市域が一体となった魅力的で選択性の高い商業拠点の形成を図ります。また、駅南側の商店街では庶民的な魅力を生かしながら、回遊性を高め、活性化を図ります。駅北側では、歩行者空間や広場等駅前にふさわしい空間の整備をすすめます。

西口地区における協調的整備の推進

西口整備計画の推進などにより、駅前広場や歩行者デッキを整備し、分散しているバス機能の集約化や鉄道両側地区の一体化、魅力的な歩行者空間の創出などを図ります。また、ドリームランド線の運行再開に伴う駅舎及び周辺の整備の誘導を図ります。

芸術館周辺地区の文化・研究開発ゾーンの形成

鎌倉芸術館周辺は、都市基盤との調和を図りながら地区に新たな魅力を与える文化・レクリエーションゾーンの形成をすすめます。また、大規模工場の機能転換にあわせて、研究開発機能を中心とする活力ある研究開発ゾーンの形成誘導を図ります。

道路交通基盤施設の整備

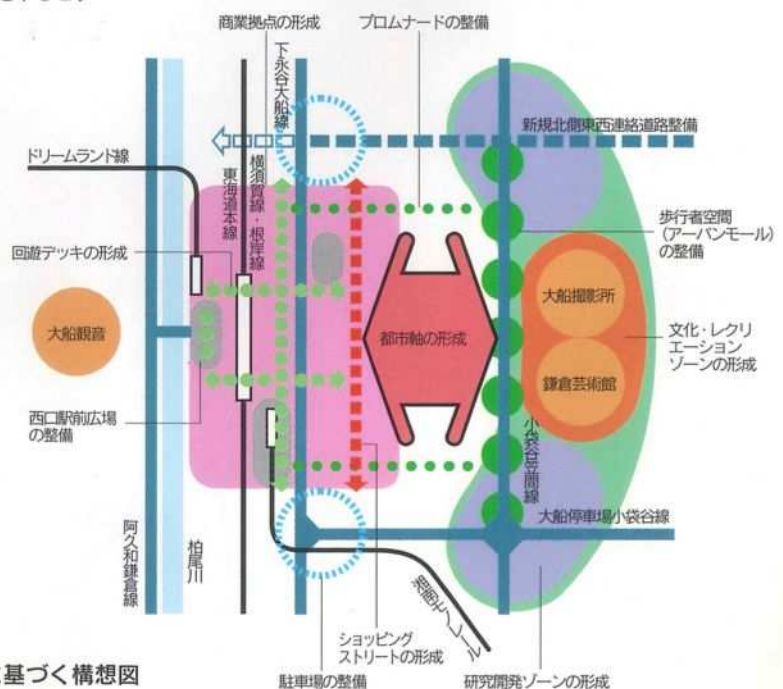
都市活動の広域化や活性化に対応するため、両市域を含む大船駅周辺の道路ネットワークの共有化を図りながら、必要な道路の新設や拡幅整備をすすめます。また、駐車場や駐輪場についても整備誘導を図ります。

魅力的な都市環境・都市景観の創造

広場やプロムナードなどの歩行者空間を整備し、高齢者などにも配慮した、人に優しくアメニティ豊かな都市空間の創出を図ります。また、大船駅と鎌倉芸術館を結ぶ道路の沿道は、地区のシンボル軸として、賑わいや潤いあふれる土地利用の誘導を図ります。

良好な都市型住宅の誘導と住環境の整備

活力ある地域社会の形成を図るため、都市環境の整備にあわせた良好な都市型住宅の供給、誘導をすすめます。また、歩道や公園緑地の整備などにより住環境の改善や災害に強い都市づくりをすすめます。

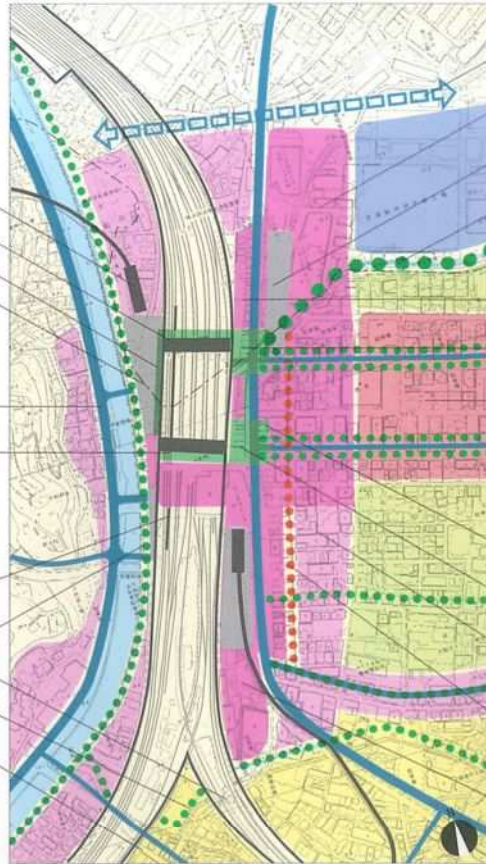


基本方針に基づく構想図

重点地区の整備方針

駅直近地区

- ドリームランド線の運行再開
- 北口及び駅北側自由通路の整備
- 南北回遊歩行者動線の整備
- 西口駅前広場の整備
- 阿久和鎌倉線の整備
- 柏尾川の河川改修
- 西口駅前ビルの建設と既存自由通路・エスカレーター等の整備
- 東海道貨物線の旅客ホームの設置
- 柏尾川沿いの歩行者プロムナードの整備
- 田園踏切の交通安全対策の推進
- 田園踏切道・小袋谷藤沢線の整備
- 道路整備にあわせた市街地整備の検討



- 新規北側東西連絡道路の整備の検討
- 北地区(第2地区)のまちづくりの推進・誘導
- 駅北側の交通広場等の整備
- 砂押川沿いの歩行者プロムナードの整備
- 北地区(第1地区)の再開発事業の促進
- 北口の開設にあわせた駅前空間の整備
- 駅直近地区と芸術館周辺地区をつなぐシンボルゾーンの形成
- 東口再開発事業第2地区の事業推進
- デッキ等による歩行者広場空間の整備
- 下町的・市場的な雰囲気を生かした既存商店街の強化・育成
- 仲通りを中心とした歩行者軸(仲通りショッピングストリート)の形成
- 東口交通広場の機能強化等とあわせた駅南地区の拠点形成誘導

整備方針図

鎌倉芸術館周辺地区

- 小袋谷笠間線の延伸整備
- 砂押川沿いの歩行者プロムナードの整備
- 駅直近地区と芸術館をつなぐシンボルゾーンの形成
- 小袋谷笠間線の拡幅整備
- 小袋谷笠間線沿道での魅力的な歩行者緑地空間(アーバンモール)の整備



- 新規北側東西連絡道路の整備の検討
- 既存商業施設の更新にあわせた文化・レクリエーション機能への更新誘導
- 大船撮影所の文化・レクリエーション機能の強化の促進
- アーバンモール周辺での会議、宿泊、交流機能等の立地誘導
- 生活文化を支える研究開発・業務施設への更新誘導

整備方針図

[地区内で整備するもの]

- ①工場敷地の一部開放(オープンファクトリー化)の誘導
- ②地区へのアクセス性を高める駐車場の整備
- ③小袋谷笠間線を補完する南北方向の補助幹線道路の整備

土地利用等の方向

大船駅ゾーン

ドリームランド線の運行再開や駅周辺の再開発など、さまざまな都市づくり事業に対応して、大船駅の機能強化や拡充整備を図るとともに、交通広場や歩行者デッキなどを整備します。

広域商業ゾーン

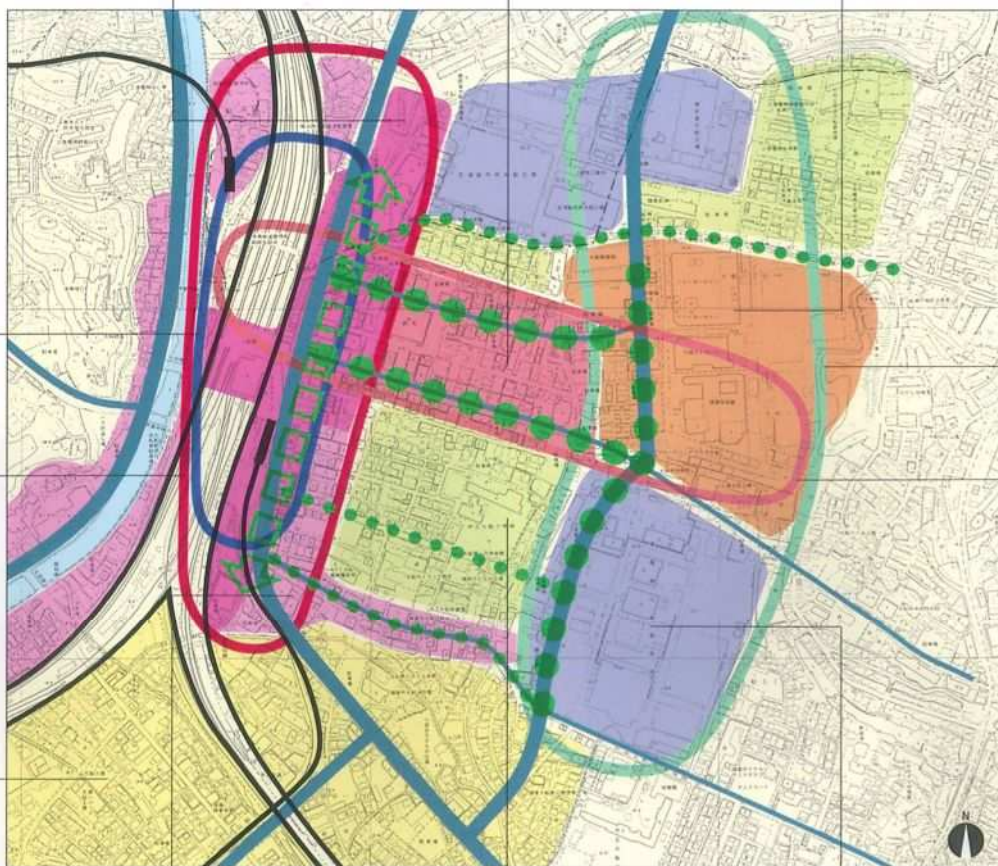
駅直近地区においては、東口を中心として商業施設の整備促進を図り、広域商業ゾーンにふさわしい都市空間を創造します。

商業・交流ゾーン

大船停車場谷戸前線と松竹通り沿道においては、地区の都市軸にふさわしい、魅力的な歩行者空間や街並みの形成を誘導するとともに、賑わいを高める施設立地を誘導します。

文化・レクリエーションゾーン

鎌倉芸術館周辺においては、鎌倉芸術館や大船撮影所を中心に大船駅周辺に新たな魅力をあたえる文化・レクリエーションゾーンを形成します。



鎌倉芸術館
周辺地区

都市軸

駅直近地区

工業・住宅環境整備ゾーン

地区南側の土地利用の混在が見られる地区では、土地利用の更新や市街地の整備にあわせて工業系土地利用の整序と良好な住宅地環境の形成をすすめます。

生活商業ゾーン

駅の南側においては、下町的な雰囲気や市場的な賑わいを生かしながら、商店街の整備や道路空間のグレードアップ等により活性化を図ります。また、駅の北側においても、駅前にふさわしい土地利用を誘導します。

都市型住宅ゾーン

駅近隣の住宅地では、プロムナードや公園緑地、区画道路の整備をすすめ、住環境の向上を図るとともに、都市型住宅市街地の形成を誘導します。

研究開発ゾーン

既存大規模工場の機能更新や転換にあわせて地域に開かれた施設整備を誘導するとともに、研究開発系機能を中心とした活力ある研究開発ゾーンの形成を図ります。

道路交通施設の整備方針

地区での都市活動の広域化やまちの活発化に対応して、周辺の道路ネットワークの整備をすすめます。

- ① 広域からの自動車交通の利便性を強化し、地区への通過交通の流入を防ぐ「外郭道路」として、横浜藤沢線、環状4号線、横浜鎌倉線、由比ガ浜関谷線の整備をすすめます。
- ② 駅前にスムーズにアクセスするための道路として、阿久和鎌倉線、下永谷大船線、大船停車場小袋谷線の整備をすすめ、新規北側東西連絡道路についての検討をすすめます。
- ③ 地区への交通利便性の向上や駅前の交通混雑の抑制、深沢、戸塚等の周辺拠点との連結強化を図るため、腰越大船線の整備と小袋谷笠間線の延伸・強化を図ります。

道路交通施設整備方針図



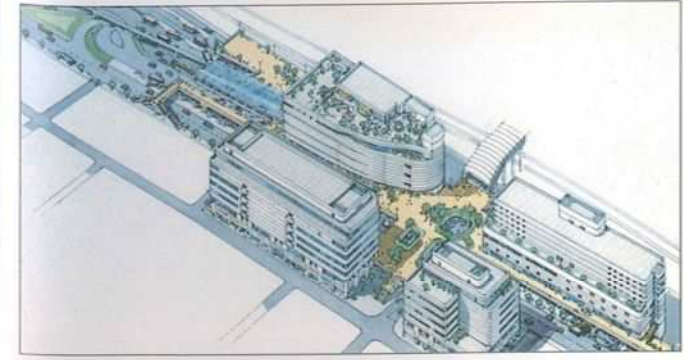


まち
都市づくりの将来イメージ

※パースや写真は 実際と多少内容が異なることがあります

大船駅東口市街地再開発事業

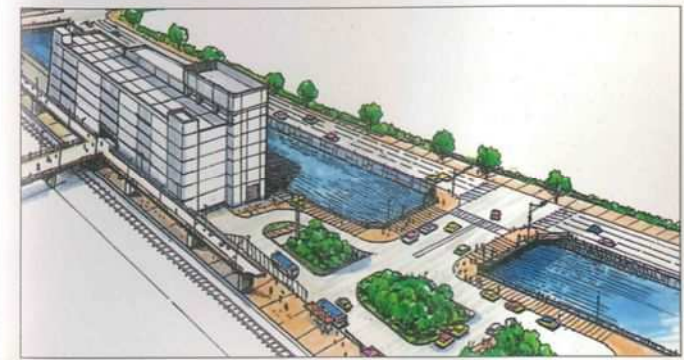
1



大船駅東口再開発事業第2地区では、拠点性の強化や大船停車場小袋谷線の整備等による駅直近地区での交通環境の改善を図るため、再開発事業の早期事業化を推進します。また、北口の開設など駅北地区のまちづくりとも整合を図りながら、駅周辺の回遊性を高める歩行者動線の整備や拠点的商業施設等の立地などをすすめ、地区の玄関口にふさわしい駅前空間の整備をすすめます。

大船駅西口整備事業

2



大船駅西口地区では、駅利用者等の利便性の向上などを図るため、両市域にわたる一体的な駅前広場や歩行者デッキ等の整備を行うとともに、阿久和鎌倉線の整備をすすめます。

大船駅北地区のまちづくり

3



大船駅北地区では、地区の活性化を図るため、再開発事業等を促進し、商業施設や住宅等の再整備を行うとともに、駅北口の開設計画にあわせて、歩行者空間やバス停留所機能を中心とした一体的な広場の整備をすすめます。

主要な都市づくり事業

ドリームランド線の運行再開

4



ドリームランド線は、営業路線として世界初の常電導磁気浮上式リニアモーターカーを導入し、平成10年度の運行再開をめざしています。運行再開が実現すると、大船駅周辺地区のターミナル性の強化やまちづくりの促進に大きな効果が期待できます。

大船駅の拡充整備

5



ドリームランド線の運行再開や周辺の都市づくり計画の進展などによって大船駅の拠点性は今後一層高まることが予想されます。そのため、既存の自由通路の拡張整備・北側自由通路の新設・南北を結ぶ歩行者通路の整備などにより、駅周辺の一体性を高めるとともに、回遊性の確保を図っていきます。また、北口の開設や東海道貨物線の旅客ホームの新設・駅舎の拡張整備などにより、だれもが利用しやすい駅をめざします。

仲通り等東口南地区の整備

6



仲通りは、駅直近地区を南北方向に貫く歩行者動線として隣接する地区との連携や一体化を高める役割が期待されます。そこで、路地空間も含めた歩行者の優先化や道路空間のグレードアップなどによりショッピングストリート化を図りながら、下町らしい雰囲気や市場的な賑わいを生かした魅力的な商店街としての発展をめざします。また、買物客の利便性や回遊性を高めるアクセス道路等の整備をすすめます。

都市軸（シンボルゾーン）整備事業

7



大船停車場谷戸前線や松竹通りの沿道では、地区の特性にあわせた交通機能の充実を図るとともに、大船駅と鎌倉芸術館周辺を結ぶまちのシンボルゾーンにふさわしい機能や表情を整えていくことが期待されます。このため、歩行者を重視した道づくりとあわせて、魅力的な施設の立地や道路空間と建築物等が調和した良好な都市景観の形成をめざします。

砂押川プロムナード整備事業

8



かつての大船田園都市のイメージをしのばせる桜並木が残されている砂押川沿いでは、既存道路の整備や沿道宅地の土地利用誘導等により、駅直近地区と周辺住宅地を結ぶ歩行者プロムナードを整備し、安全な歩行者空間をつくり、地区のアメニティの向上を図ります。

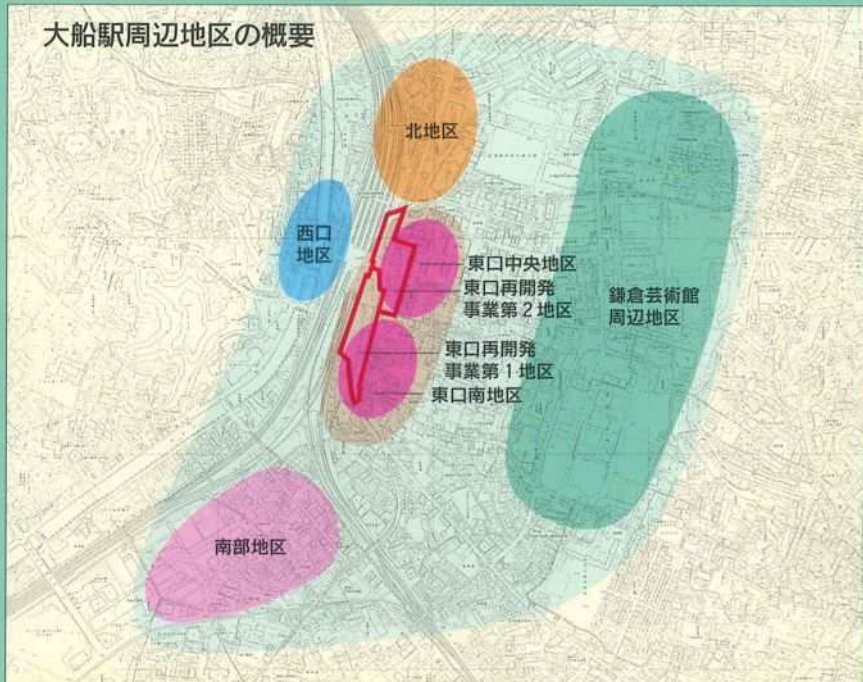
鎌倉芸術館周辺地区のまちづくり

9



鎌倉芸術館周辺地区では、文化・レクリエーション機能の集積や大規模工場の研究開発系機能への転換がすすみつつあることから、これに対応した都市基盤や都市環境の整備をすすめていくことが必要です。そこで、小袋谷空間線沿道では、歩道の拡幅整備や土地利用の更新等にあわせた敷地の公開の誘導などにより、幅の広い歩行者・緑地空間（アーバンモール）の整備をすすめます。

大船駅周辺地区の概要



大船駅周辺のまちづくりについて ご意見をお聞かせください。

お問い合わせ先

大船駅周辺地区整備連絡協議会事務局

横浜市都市計画局都市企画部企画調査課

〒231-80 横浜市中区港町1-1

TEL 045-671-2024

鎌倉市企画部都市政策課

〒248 鎌倉市御成町18-10

TEL 0467-23-3000